

枚方物流センターと商品検査室へ見学に行ってきました。



- ★注文した商品がどのように間違いなく私たちのもとに届くのか？
- ★どのような検査をして商品の安全が守られているのか？

物流センターでは、翌日配送の大量の商品がトラックで次々と到着します。荷下ろしをして最初にするのが、商品が生協に登録されている内容と同じものなのか？細かくチェックします。間違いがなければ、冷蔵、冷凍、ドライ、農産物加工場の各エリアのラインに運ばれ、仕分けられます。農産物加工場では、カットし、計量して袋詰めします。傷みのあるものは取り除きメーカーに返却します。長いラインのトレイに商品を載せて、いくつかの袋にまとめられ、最後に個人別の箱に詰めます。



OCRセンターも見学しました。
OCR注文用紙の約30%が機械での読み取りができず、手作業で修正しています。

- ・ボールペン、赤色、薄い色は読み取れないので、2Bの黒の鉛筆かシャープペンシルで枠からはみ出ないように丁寧に数字を書いて欲しいということです。

紛らわしい数字
・4と7が9で
読み取る可能性があります。

リサイクルゾーンでは、卵パックや仕分け袋が回収されていました。
機械に投入されると圧縮して棒状になり、リサイクルの材料になります。



機械に入れる前に山のように積まれた仕分け袋のラベルが残っていないか、1枚、1枚、確認作業をしていました。



返却するときは、

- ・仕分け袋のラベルはきれいに剥がす。
- ・卵パックは生協の商品だけです。
- ・牛乳パックは水ですすいで、乾かして切って開く。

ご協力をお願いします。

※牛乳パックは物流センターでは回収されません。